

「非行防止教室」感想文集作成

警察では、小・中・高校生を対象とした非行防止教室（通称：ひまわり教室）を実施しています。



- 内容は
- ・万引きや自転車盗の窃盗に関すること
 - ・インターネット利用時におけるマナーの啓発
 - ・SNSを介した犯罪被害等の防止
 - ・不審者対応 など
- 学校の要望をお聞きして決めています。

平成29年中に「非行防止教室」を実施した小学校から、児童とその保護者の感想が寄せられましたので、皆様に幅広くお知らせしたく、敦賀地区少年警察協同委員会と共同で文集を作成しました。この文集が、更なる非行防止・健全育成につながることを願っています。作成した文集は地域の公民館等に配布し、来館者に見てもらうことで地域の子供に関心を持つきっかけとしてもらいたいと思っています。

この場でその一部を紹介します。



～テーマ～「人の物を盗る」



5年生児童

友達やみんなにもお金の貸し借りやせつとう、悪い罪になることは、今もこれからも絶対にしない。

周囲のことまで考えた素晴らしい感想ですね。



人の物をとると、とられた人はとても困るし、悲しい気持ちになります。とった人の周囲の人にも悲しい気持ちになります。そしてとった本人もきっと嫌な気持ちになって後悔すると思います。良いことはひとつもありません。だから絶対にやめようね。



保護者さん

～テーマ～「インターネットの使い方」



6年生児童

インターネットなどでは写真を送ったり、知らない人と通話などをしない。

家族でルールを決めることは大切なことですね。



私達の暮らしにパソコンやスマホは欠かせないものになっています。とても便利で役立つものである一方で、使い方をまちがえると危険に巻き込まれることもあります。これから中・高生になっていくにあたって親子で話し合いながら上手に使っていければ・・・と思います。



保護者さん

文集配布先

敦賀市・美浜町・若狭町（旧三方町）の小学校、公民館、教育委員会、図書館
～ぜひ御覧ください～



子供たちがひまわりのように太陽に向かって真っ直ぐ成長するように、という願いが込められています。

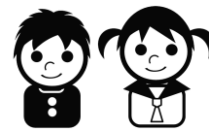
←この表紙が目印です。

◆◆ 敦賀署管内の不良行為少年補導状況 H29年1月～12月末現在（手集計） ◆◆

補導総数は **154**人（前年比+ **2**人）補導の行為種別を多いものからみると

深夜はいかい **86**人

喫煙 **49**人 となっています。



◆◆ 平成29年を振り返って ～特徴と前年比～ ◆◆

- ・中学生が減少し、その分、高校生が増加しています。（高校生の補導が前年の1.5倍に。）
- ・有職少年の補導も前年比1.5倍に増加しています。
- ・17, 18, 19歳が全体の6割以上、男女比はほぼ変わらず男子が約8割を占めています。
- ・1回のみしか補導されなかった少年が全体の約6割です。
- ・繰り返し補導される少年が少なくなりました。

◆◆ 敦賀署での事例 ～ インターネット上での書き込み ～ ◆◆

お小遣いほしさにインターネット上に援助交際（未成年者から金銭的・物的利益を得ることを目的とした性交渉）の書き込みをした女子中学生がいました。保護者がその書き込みに気づいて、すぐに削除することができましたが、そのまま続けていたら、被害に遭っていたかもしれません。

◆◆ 最後に ◆◆

敦賀署管内の少年は、注意を素直に聞き入れることができる子が多いと思います。今後も補導した際に、少年への指導をしっかり行い、同じ行為を繰り返させないようにしたいと思います。



スクールサポーターの独り言 ～新年の抱負～

近頃のテレビで、健康に関する番組が多く報道されていますが、いろんな健康法がありどれを信じていいのかわからなくなりがあってストレスを感じるのは私だけでしょうか。現在の日本では、4人に1人が高齢者（65歳以上）といわれています。これから高齢者がより高齢化する時代を迎えることにも報道の内容と因果関係があるのかもしれませんが。

私は、30数年間風邪一つひいたことがない健康体です。しかし、50代になってから毎年の健康診断で、肝機能の障害が指摘されるようになってきました。原因は酒の飲みすぎです。どうして人は酒を飲みたがるのでしょうか。その理由は、もともとの気質ではなく習慣のせいです。最初は、いつも飲んでいるからという理由で飲み始めます。いったん飲み始めると、ますます飲みたくなります。そうして寝てしまうまで飲み続けてしまうのです。こうして、悪い習慣はすぐ身についてしまいます。どうしたら悪い習慣から抜け出すことができるのでしょうか。

人間は習慣に従っていると、それ以外のことを考えられなくなる生き物だそうです。そして考えられないことについては、実際にそれを行うこともできないと思い込んでしまうそうです。お酒を飲むこと、賭け事をする…何でもそうです。思考は習慣にとらわれたまま私たちを操ります。だから、悪い習慣から抜け出すには、頭で考えるだけではなく、行動（節酒）しなくてはならないと決意しました。

新年を迎え、私の覚悟、挑戦の程をお伝えし、新年のご挨拶に代えさせていただきます。今年もよろしくお願ひします。